

高速道路における熊本県ヘリ救急搬送体制運用マニュアル

平成26年3月策定
平成30年3月5日改訂

熊本県ヘリ救急搬送運航調整委員会

高速道路における熊本県ヘリ救急搬送体制運用マニュアル

1 目的

本マニュアルは「熊本県ヘリ救急搬送運航要領」（以下「運航要領」という。）に定めるもののほか、熊本県内に整備されている高速道路等において発生した交通事故等に対する熊本県ヘリ救急搬送体制の安全かつ円滑な運用を目的として、必要な事項を定める。

2 運用手順

（１）出動要請

ヘリの出動要請は、運航要領に基づき、消防機関が行う。

（２）ランデブーポイントの選定

①ランデブーポイントの選定を行う者

ランデブーポイントの選定は、要請消防機関において行うものとする。ただし、交通事故等の現場の状況等の特段の事情がある場合は、必要に応じて関係機関と調整のうえ選定する。

②ランデブーポイント選定の基準

ランデブーポイントは、事故等の現場より下流側（進行方向側）のランデブーポイント候補地から着陸条件を満たす最寄りの場所を選定する。

ただし、事故等の現場への医療スタッフの搬送が必要と判断されるときは、現場より上流側（進行方向手前側）のランデブーポイント候補地から最寄りの場所を選定する。

なお、事故等の現場の状況を勘案し、関係機関との協議のうえ、逆行流入を行うことが決定されたときは、この限りではない。

（３）ランデブーポイントの安全確保

ランデブーポイントにおける立入制限や飛散物の排除等の安全確保措置は、当該ランデブーポイントを所管する消防機関が行うものとする。なお、道路管理者や警察機関は、消防機関からの要請を受けた場合は、可能な限りこれに協力するものとする。

また、要請消防機関の管轄外のランデブーポイントが選定された場合は、要請消防機関が当該ランデブーポイントを所管する消防機関に対して、安全確保等の協力要請を行う。

(4) ヘリ要請後の運用手順

①着陸準備

- ・消防本部は、ヘリ出動の決定後速やかにランデブーポイント予定地などのヘリの運用に関わる情報を道路管制センターに連絡する。
- ・道路管制センターは、消防本部からの情報を、九州管区警察局高速道路管理室（以下「管理室」という。）に速やかに連絡する。また、道路情報板等の制御を行い、必要に応じて管理事務所交通管理隊（以下「交通管理隊」という。）に交通規制の支援を要請する。
- ・管理室は、高速道路交通警察隊（以下「高速警察隊」という。）に交通規制を要請する。

②着陸対応

- ・高速警察隊、交通管理隊、消防機関は、ランデブーポイントにおける安全確保等に関する情報を共有し着陸に備える。
- ・消防機関は、ヘリの着陸にあたって、最終的な安全確保情報をヘリに連絡する。
- ・最終的な着陸可否の判断は、ヘリ操縦士（機長）が行う。
- ・各機関の現地対応隊は、ヘリの着陸後、各機関の指令機関に報告を行うとともに、ヘリが離陸するまで現場の安全維持に努める。

3 その他

関係機関は、高速道路等の延長やスマートICの増設等を踏まえ、引き続き高速道路関係離着陸場の選定を進める。

また、高速道路本線上へのヘリ着陸について、離着陸帯の広さや交通規制のあり方など、着陸に必要な条件等を整理し、検討を行うこととする。

このマニュアルに定めのない事項又は疑義が生じた場合は、その都度、関係機関の協議により定めるものとする。

○高速道路IC付近のランデブーポイント候補地一覧

IC	所管消防	RP(着陸可能機数)
みやま柳川IC	みやま(福岡)	みやま柳川IC (1機)
南関IC	有明	大津山グラウンド (1機)
菊水IC	有明	白石堰 (2機)
植木IC	熊本市	吉松小学校 (2機)
熊本IC	熊本市	東部中学校 (2機)
益城熊本空港IC	熊本市	グランメッセ熊本 (2機)
小池高山IC	上益城	上益城消防署(1機)
御船IC	上益城	上益城消防署(1機)
城南SIC	熊本市	豊田小学校 (1機)
松橋IC	宇城	宇城総合病院 (1機)
宇城氷川SIC	八代	竜北東小学校(2機)
八代IC	八代	八代IC (1機)
人吉IC	人吉下球磨	歴史の広場(2機)
八代南IC	八代	熊本高専八代キャンパス (2機)
日奈久IC	八代	日奈久ドリームランド シー湯遊 (2機)
田浦IC	水俣芦北	岩崎グラウンド (2機)
芦北IC	水俣芦北	芦北総合グラウンド (2機)
えびのIC	西諸(宮崎)	えびのIC (1機)

○高速道路関連施設の着陸可否一覧

路線名	施設名	箇所	着陸可否	注意事項等
九州自動車道	南関IC		×	スペースなし。
	玉名PA(上)		×	スペースなし。
	玉名PA(下)		×	スペースなし。
	菊水IC		×	スペースなし。
	植木IC		×	周囲に高圧線、樹木があり進入方向が取れない。
	北熊本SA(上)		×	常時駐車車両あり。
	北熊本SA(下)		×	常時駐車車両あり。
	熊本IC		×	スペースなし。
	託麻PA(上)		×	常時駐車車両あり。
	託麻PA(下)		×	常時駐車車両あり。
	益城熊本空港IC		×	スペースなし。
	小池高山IC		×	スペースなし。
	御船IC	IC空地	×	熊本地震による復旧工事のため、盛土及び資材置き場となっており使用不可。あと2～3年間続く見通しとのこと。
	緑川PA(上)	ヘリポート	○	ヘリポートあり。近くの駐車場に駐車車両がなければ着陸可。
	緑川PA(下)		×	スペースなし。緑川PA(上)を使用。
	城南SIC		×	スペースなし。
	松橋IC		×	スペースなし。
	宇城氷川SIC		×	スペースなし。
	宮原SA(上)	GS横スペース	△	付近の大型専用駐車場に車両がなく、安全管理ができれば着陸可能
	宮原SA(下)		×	常時駐車車両があり、使用不可。
	八代IC	事務所駐車場	○	関係車両や飛散する可能性のあるものを移動させれば着陸可能。土日は工事関係車両が多い。事故車両を保管してある場合がある。
	坂本PA(上)		×	緊急開口部あり。近隣のRP(ワイワイパーク)を使用することを検討。
	坂本PA(下)		×	スペースなし。
山江SA(上)		×	常時駐車車両があり、使用不可。開口部経由で付近のRPを使用。	
山江SA(下)		×	常時駐車車両があり、使用不可。開口部経由で付近のRPを使用。	
人吉IC		×	スペースなし。	
南九州自動車道	八代南IC		×	スペースなし。
	日奈久IC		×	スペースなし。隣接するRP(日奈久ドリームランド)を利用。

○：一定の条件がクリアできれば着陸可能。
 △：着陸はできるが、条件のクリアが難しいと考えられる。
 ×：着陸はできない。

高速道路におけるヘリ救急搬送に関する情報伝達の流れ

